

## 末崎町の石碑・祠・神社(32)

観音様について ~ その9

(5) 末崎町内の観世音菩薩等 ~ その6

(6) 聖観世音菩薩立像 (木造白木) ~ その2

説明 2 熊野神社内に観音様があることが不思議に思っていました。和歌山県の熊野三山でも本地仏は、本宮が阿弥陀如来、新宮が薬師如来、那智が千手観音となっていることがわかりました。

また、東北地方の修験道の地である山形県出羽三山の羽黒山の本地仏が聖観音であります。したがって当熊野神社は出羽三山系の影響を受けたものと思われます。神と仏が同じ場所に祀られることは、神仏習合思想にもとづくものと思われます。

ここ熊野神社でも、釈迦如来像・役行者像・不動明王像ほか懸け仏十九体があり、その中に観音像もあって、これを札所の本尊としていたときもあつたようです。

気仙三十三観音の制定は、享保二年(1717)高田村肝入佐々木三郎左衛門友則氏の御詠歌奉納に始まったとされています。

第二十四番札所の御詠歌

そのかみは みのりの船に さほさして  
わがたつそまと ここをみくまの

(紀)



中森鎮座 熊野神社境内、右が拝殿、左が観音様が安置されている客殿

## 末崎の公共交通を考える

大船渡市では、末崎地区に適した移動サービスを検討するため、「末崎地区の公共交通に係る意見交換会」を1月29日、ふるさとセンターで開催した。

1 大船渡市内公共交通の現状  
大船渡市では、①大船渡線BRT、②三陸鉄道リアス線、③路線バス、④デマンド交通、⑤患者輸送バス、⑥タクシーなどが運行されている。

2 大船渡市の公共交通に求められていること  
これまでの公共交通に求められていたことは、大量輸送性と公共性(誰もが乗れる)であった。それが、社会環境の変化(①交通事業者の運転手不足・働き方改革 ②高齢化社会・高齢者による交通事故の増加・免許返納 ③環境問題 ④地域経済の低迷 ⑤人口減少)により、公共交通に求められることは大きく変わった。

★これからの公共交通に求められること  
① 仕事、買物、通院、観光といった色々な目的を持った人々の、中心市街地や各地域移動をしやすくする。  
② 高齢者や学生等の交通弱者の、日常生活での移動を安心・安全なものにする。  
③ 限られた予算の中で効果的・効率的な移動手段を確保する。  
④ 地域公共交通の利用促進に地域全体で取り組み、持続可能な地域公共交通を一創り、守り、育てる。ことである。

3 末崎地区の公共交通の現状  
① 末崎地区の公共交通(路線バス) 細浦経由高田線(行き1便、帰り1便)、碓石線(行き3便、帰り3便)  
② JR 大船渡線 BRT 細浦駅、碓石海岸口駅(上り26便、下り27便)  
③ タクシー(高田交通など)  
④ 公共交通の利用状況(県交通の場合)  
細浦経由高田線の状況、(平成30年度)輸送人員1万5271人(前年比約2000人減)1便当たりの利用者は21人、約400万円の赤字。赤字分は県、大船渡市、陸前高田市で負担。碓石線の状況 輸送人員4万5389人(前年比1万5700人増)1便当たりの利用者は21人、

約700万円の赤字。赤字分は被災地特例により、平成30年度までは、国が負担。  
⑤ タクシーチケットの利用状況 116人に交付、使用率は2割。利用者の4割が運賃2000円以上の長距離移動をしている。  
※タクシーチケットは、下記の要件すべてに当てはまる方に配付される。  
① 大船渡市に住民登録している方  
② 令和2年3月31日までに75歳以上になる方  
③ 自宅と最寄りのバス停までの距離が300m以上離れている方  
④ 運転免許を持っていない方  
⑤ 大船渡市福祉タクシー助成を受けていない方  
⑥ チケット配付枚数 末崎地区の場合500円×36枚  
⑦ 使い方のルール 1回の乗車につき運賃が1000円以上であれば1枚、2000円以上なら2枚と1000円ごとに追加して利用可能。  
4 今後の公共交通の方向性  
市当局では、末崎地区でのデマンド交通の導入検討している。  
※デマンド交通とは、利用者がいる時だけ、利用する区間だけを運行する公共交通。

同じ時間、同じ方向に利用したい人が複数いる場合は同乗して運行(①) 乗り降りできる場所(制限がある)  
・末崎町内は乗降場所の制限はない、自由に乗降できる。  
・末崎町内(自宅前も可) からマイヤ大船渡店、大船渡駅、大船渡病院、市役所、盛駅、サンリアなど地区外の指定施設まで。  
② 料金(定額運賃でタクシーより安い)  
1人1回(1乗車)  
・末崎町内:500~1000円  
・末崎町内から大船渡地区:1000~2000円  
・末崎町内から盛地区:1500~3000円  
③ 利用の仕方(年齢や利用回数に制限がない)  
・事前の利用者登録が必要(誰でも登録できる)  
・電話予約(午前便は前日まで、午後便は当日の10時まで)  
④ 運行便数(平日のみ運行、利用できる時間帯や便数に制限がある)  
行きは3便、帰り3便の予定。運行日:月々金(土日祝日を除く)  
市内の公共交通(路線バス)は、利用客も少なく、ほとんどが赤字路線である。  
赤字分を市が業者に支払って運行を維持している。市は財政負担が増えている。市は財政負担が増えることから、持続可能な公共交通は何かを検討している。末崎地区におかを継続して提供したいと考えるが、今後は進めたい地域住民と協議しながら進めていきたい。

◇なかつよし親睦ラジボール大会  
2月25日ふるさとセンター体育室で、末崎地区公民館主催による男子混合ダブルス大会が行われました。男女混合ダブルスでは、男女32人が参加し、トーナメント方式で競われました。結果は左記のとおりです。

- 2位 鈴木 亀悦
- 澤下 日出子
- 3位 上部 堅二
- 菊池 喜久夫
- 山田 勝代

★「パソコン・スマホ相談」  
4月14日から新型コロナウイルスが解除されるまで、パソコン・スマホ教室は中止といたします。

★「草月流生け花教室」  
日時 4月8日(水) 10時~12時  
4月22日(水) 10時~12時  
会場 ふるさとセンター 2階会議室  
主催 末崎地区公民館  
講師 鈴木隆子さん  
持ち物 花器・花ハサミ・剣山・水袋  
切りボール・タオル・ゴミ袋  
新聞紙  
連絡先 花材代は実費となります。  
鈴木隆子さん  
電話 29-13473  
みまもり、自由に参加下さい。  
\*花材の準備がありますので3月31日(火)までに連絡をお願いします。

◇スポーツ大会結果  
2月21日ふるさとセンター体育室で、大船渡市立中央公民館と末崎地区公民館主催(末崎地区地域再生支援文化活動事業)によるボッチャ大会が行われました。  
この大会には、男子27人が参加し、大会は3人で9チームで戦われました。  
結果は左記のとおりです。  
1位 小松 三男  
大和田 三男  
梅澤 敏行

デジタル公民館まっさき HP <http://www.massaki.jp/>  
デジタル公民館まっさき FB <https://www.facebook.com/digitalmassaki/>